



Hewlett Packard
Enterprise

HPE OneView for VMware vCenter リリースノート

摘要

このドキュメントでは、8.0.1 ソフトウェアアップデートを入手することによるメリットを管理者が理解するために役立つ HPE OneView for VMware vCenter の変更点について説明します。

このドキュメントは、HPE OneView for VMware vCenter の構成、管理、およびトラブルシューティングを担当する管理者を対象にしています。

© Copyright 2014, 2016 Hewlett Packard Enterprise Development LP

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。Hewlett Packard Enterprise 製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。ここでの記載で追加保証を意図するものは一切ありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、Hewlett Packard Enterprise から使用許諾を得る必要があります。米国政府の連邦調達規則である FAR 12.211 および 12.212 の規定に従って、コマーシャルコンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアドキュメンテーションおよびコマーシャルアイテムのテクニカルデータ（Commercial Computer Software, Computer Software Documentation, and Technical Data for Commercial Items）は、ベンダーが提供する標準使用許諾規定に基づいて米国政府に使用許諾が付与されます。

他社の Web サイトへのリンクは、Hewlett Packard Enterprise の Web サイトの外に移動します。Hewlett Packard Enterprise は、Hewlett Packard Enterprise の Web サイト以外にある情報を管理する権限を持たず、また責任を負いません。

商標

Microsoft® および Windows® は、米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

目次

1 HPE OneView for VMware vCenter の説明.....	4
はじめに.....	4
アップデートの推奨.....	4
置き換えられるバージョン.....	4
製品モデル.....	4
サポートされるデバイス.....	4
オペレーティングシステム.....	5
変更点.....	6
HPE OneView 1.20 および 2.0 のサポート.....	6
HPE OneView for VMware vCenter 互換性マトリックス.....	7
インストール手順.....	8
既知の問題.....	8
重要事項と推奨処置.....	10

1 HPE OneView for VMware vCenter の説明

はじめに

8.0 リリース以降、HPE OneView for VMware vCenter はアプライアンスとしてのみ使用できます。Windows プラットフォームにはインストールできません。移行ツールを利用して、既存の Windows プラットフォームからアプライアンスに構成情報を移行できます。移行ツールについて詳しくは、『HPE OneView for VMware vCenter インストールガイド』を参照してください。

- **HPE OneView for VMware vCenter Server Module** — HPE ProLiant および HPE BladeSystem ハードウェアを HPE OneView for VMware vCenter コンソールで監視できるようになります。VMware 環境における Hewlett Packard Enterprise サーバーの包括的な監視、ファームウェアアップデート、vSphere/ESXi イメージ展開、リモート制御、Virtual Connect用のエンドツーエンド監視、電力最適化などのサーバーハードウェア管理機能を提供します。

- ① **重要:** HPE OneView for VMware vCenter Server Module および HPE OneView for VMware vCenter Storage Module は、個別のインストールではなくなりました。ただし、HPE OneView for VMware vCenter Server Module のサービスは、認証情報が提供されない限り、アクティブ化されません。

- **HPE OneView for VMware vCenter Storage Component** — Hewlett Packard Enterprise ストレージシステム上の LUN に VM、データストア、およびホストをマッピングするためのストレージ構成情報およびステータス情報を提供します。Storage Module では、HPE ストレージシステムを登録し、HPE 3PAR StoreServ システムを含む、サポートされる Hewlett Packard Enterprise ストレージシステム用の VASA プロバイダーを使用することができます。

HPE 3PAR StoreServ、HPE StoreVirtual、および HPE MSA 1040/2040 ストレージシステム上でのプロビジョニングをサポートしています。サポートされるプロビジョニングタスクには、データストアの作成、拡張、削除、VM の新規作成などがあります。HPE StoreOnce Backup システムについては情報の表示のみを行います。HPE OneView for VMware vCenter Storage Module は、以下の仮想アプライアンスを展開します。

- HPE StoreOnce VSA
- HPE StoreVirtual VSA

インストール手順については、『HPE OneView for VMware vCenter インストールガイド』を参照してください。

アップデートの推奨

推奨

置き換えられるバージョン

8.0

製品モデル

HPE OneView for VMware vCenter

サポートされるデバイス

デバイスサポート情報については、以下の資料を参照してください。

- 『HPE OneView for VMware vCenter インストールガイド』（<http://www.hpe.com/info/ovvcenter/docs> にあります）

- サーバーサポート情報については、『HPE Insight Management サポートマトリックス』（<http://www.hpe.com/info/insightcontrol/docs> にあります）を参照してください。
- HPE OneView for VMware vCenter Storage Module およびアレイ管理ソフトウェアサポートについては、HPE SPOCK の Web サイト <http://www.hpe.com/storage/spock> を参照してください。

オペレーティングシステム

サポートされる VMware のオペレーティングシステム

- ESXi 5.5（初回リリース、U1、U2、U3、U3a、U3b、および U3d）
- ESXi 6.0（初回リリース、U1、U1a、U1b、および U2）

最新のサービスパックとパッチのインストールをお勧めします。

サポートされる vCenter Server のバージョン

表 1 HPE OneView for vCenter 8.0.1 の vCenter Server サポート

vCenter Server のバージョン	vSphere Web Client
5.5	○
5.5 U1	○
5.5 U2	○
5.5 U3	○
5.5 U3a	○
5.5U3d	○
6.0	○
6.0 U1	○
6.0 U1a	○
6.0 U2	○

変更点

HPE OneView for VMware vCenter 8.0.1 には、次の機能強化が含まれています。

全般

- HP XP、EVA、MSA 2000 G2/P2000 G3 ストレージシステム、および HPE Recovery Manager Central 2.0 とそれ以前のバージョンのサポートが削除されました。
- VM のクローン作成のサポートが削除されました。

HPE OneView for VMware vCenter Server Module

新しいハードウェアサポート

- 既存の Gen9 サーバー用の Broadwell CPU プロセッサのサポート
- WS460C のサポート

HPE OneView 1.20 および 2.0 のサポート

-
- ① **重要:** HPE OneView for VMware vCenter 8.0.1 は、HPE OneView バージョン 1.10 またはそれ以前とは互換性がありません。HPE OneView for VMware vCenter 8.0.1 は、HPE OneView バージョン 1.20 や 2.0 とともにインストールする必要があります。ただし、バージョン 1.20 では、サーバープロファイルテンプレートのサポートなど、HPE OneView バージョン 2.0 で新たに導入された機能を活用することはできません。
-

HPE OneView for VMware vCenter 互換性マトリックス

表 2 (7 ページ) では、HPE OneView for VMware vCenter の、HPE OneView および関連製品との互換性を示します。

表 2 互換性マトリックス

HPE OneView for VMware vCenter リリース	HPE OneView バージョンサポート	HPE Insight Control サーバプロビジョニングのバージョン—サポートされる最大バージョン	HP SUM のバージョン—サポートされる最大バージョン	SPP スナップのバージョン—サポートされる最大バージョン	VMware vSphere/ESXi
7.4	1.10~1.10.03	7.3 Update 1	7.1	spp.baseiso_2014.06.0	vSphere のバージョン : 5.0u3/5.1u2/5.5u2 ESXi イメージ : 5.0u3/5.1u2/5.5u2
7.4 Update 1	1.10~1.10.03	7.3 Update 2	7.1	spp.baseiso_2014.06.0	vSphere のバージョン : 5.0u3/5.1u2/5.5u2 ESXi イメージ : 5.0u3/5.1u2/5.5u2
7.4 Update 2	1.10~1.10.03	7.4	7.1	spp.base.iso_2014.09.0	vSphere のバージョン : 5.0u3/5.1u2/5.5u2 ESXi イメージ : 5.0u3/5.1u2/5.5u2
7.4 Update 5	1.10.09	7.4	7.2	spp.base.iso_2015.02.0	vSphere のバージョン : 5.0u3/5.1u2/5.5u2 ESXi イメージ : 5.0u3/5.1u2/5.5u2
7.5	1.20.03~1.20.05	7.4	7.2	spp.base.iso_2015.03	vSphere のバージョン : 5.0u3/5.1u2/5.5u2 ESXi イメージ : 5.0u3/5.1u2/5.5u2
7.5 Update 1	1.20.03~1.20.05	7.4	7.2	spp.base.iso_2015.04	vSphere のバージョン : 5.0u3/5.1u2/5.5u2 ESXi イメージ : 5.0u3/5.1u2/5.5u2
7.5 Update 2	1.20.03~1.20.05	7.4	7.2	spp.base.iso_2015.04	vSphere のバージョン : 5.0u3/5.1u2/5.5u2 ESXi イメージ : 5.0u3/5.1u2/5.5u2
7.6	1.20.03~1.20.05	7.4	7.2	spp.base.iso_2015.04	vSphere のバージョン : 5.1u3/5.5u3b/6.0u1b ESXi イメージ : 5.1u3/5.5u3b/6.0u1b
7.7	1.20.03~1.20.06	7.4.0 および 7.5.0 注記: 7.4 Update 1 はサポートしません。	7.3	spp.base.iso_2015.06	vSphere のバージョン : 5.1u3/5.5u3b/6.0u1b ESXi イメージ : 5.1u3/5.5u3b/6.0u1b

表 2 互換性マトリックス (続き)

HPE OneView for VMware vCenter リリース	HPE OneView バージョンサポート	HPE Insight Control サーバードプロビジョニングのバージョンサポートされる最大バージョン	HP SUM のバージョンサポートされる最大バージョン	SPP スナップのバージョンサポートされる最大バージョン	VMware vSphere/ESXi
7.7 Update 1	1.20.03～1.20.06	7.4.0 および 7.5.0 注記: 7.4 Update 1 はサポートしません。	7.3	spp.base.iso_2015.06	vSphere のバージョン : 5.1u3/5.5u3b/6.0u1b ESXi イメージ : 5.1u3/5.5u3b/6.0u1b
7.8	1.20.03～1.20.06、2.0	7.5	7.3、7.4	spp.base.iso@2015.10.0	vSphere のバージョン : 5.1u3/5.5u3b/6.0u1b ESXi イメージ : 5.1u3/5.5u3b/6.0u1b
7.8 Update 1	1.20.03～1.20.06、2.0	7.5	7.3、7.4	spp.base.iso@2015.10.0	vSphere のバージョン : 5.1u3/5.5u3b/6.0u1b ESXi イメージ : 5.1u3/5.5u3b/6.0u1b
7.8 Update 2	1.20.03～1.20.06、2.0	7.5	7.3、7.4	spp.base.iso@2015.10.0	vSphere のバージョン : 5.1u3/5.5u3b/6.0u1b ESXi イメージ : 5.1u3/5.5u3b/6.0u1b
7.8 Update 3	1.20.03～1.20.06、2.0	7.5 および 7.5.1	7.4、7.5.1	spp.base.iso_2016.04	vSphere のバージョン : 5.1u3/5.5u3d/6.0u2 ESXi イメージ : 5.1u3/5.5u3b/6.0u2
8.0.1	1.20.03～1.20.06、2.0	7.5.1	7.5.1	spp.base.iso_2016.04.0	vSphere のバージョン : 5.5u3d/6.0u2 ESXi イメージ : 5.5u3b/6.0u2

インストール手順

インストール手順については、『HPE OneView for VMware vCenter インストールガイド』を参照してください。このバージョンでは、HPE OneView for VMware vCenter 7.6.0、7.7.0、7.7.1、7.8、7.8.1、7.8.2、および 7.8.3 からのアップグレードをサポートしています。

注記: ESXi 6.0 をサポートする場合は、vCenter 6.0 が必要です。vCenter 5.x 以前のバージョンは、ESXi 6.0 以降の OS をサポートしません。

HPE Insight Control サーバードプロビジョニング

HPE OneView for vCenter (vSphere Web Client) で Insight Control サーバードプロビジョニングを使用するには、Insight Control サーバードプロビジョニングソフトウェアをインストールする必要があります。ソフトウェアは、以下の Web サイトからダウンロードできます。

<http://www.hpe.com/info/insightcontrol>

既知の問題

- 更新がバックグラウンドで継続中であるにもかかわらず、更新処理を完了するための経過時間と予想される時間が正確でない場合があります。

- 更新オプションは vCenter では使用できません。ただし、ストレージシステムの操作によって更新が起動されたり、vCenter の編集や新しい vCenter の追加により暗黙的な更新が起動される場合があります。
- HPE OneView for VMware vCenter を介して StoreVirtual VSA を展開する場合、結果として得られる管理グループが Administrator Console に追加されます。これにより、HPE OneView for VMware vCenter のプロビジョニング操作で、StoreVirtual VSA 上のストレージにアクセスできるようになります。展開プロセスの中で、StoreVirtual VSA が HPE OneView for VMware vCenter のプロビジョニング操作で表示され、Administrator Console に追加されることを確認してください。そうならない場合は、Administrator Console を使用して追加してください。
- StoreVirtual VSA の展開が成功した後、新たに展開した StoreVirtual システムのストレージプールが読み取り専用として構成されます。アクセス許可を読み取り/書き込みに変更するには、データストアと仮想マシンの作成を試みる前に、Administrator Console でストレージシステムを編集します。
- HPE OneView for VMware vCenter を介して StoreOnce VSA を展開する場合、自動ダウンロードと展開のオプションがチェックサムの検証段階で失敗する可能性があります。失敗する場合は、手動で StoreOnce VSA のバージョンをダウンロードし、ダウンロードしたイメージをアップロードして展開するためのオプションを選択します。
- HPE OneView for VMware vCenter バージョン 8.0.1 で、MSA アレイ上のデータストアを拡張しようとするとき失敗することがあります。その時点で、さらに小さい値を指定して操作を再試行すると成功する可能性があります。
- ホストの iLO に Advanced ライセンスがインストールされていない場合、vSphere Web Client の [ホスト詳細] ページでサーバーの電源に null 値が表示されます。Standard ライセンスでも、シングルサインオンログインを使用してリモートアクセスを起動することはできませんが、すぐに切断されます。リモートデスクトップ機能を使用するには、Advanced ライセンスを取得する必要があります。
- MSA 2040 および 1040 SAS モデルは、vCenter 6.0 で使用する場合、HPE OneView for VMware vCenter のプロビジョニングをサポートしません。これは、VMware 6.0 リリースでホストポート名が変更されたためです。この問題は、SAS モデルおよび HPE OneView for VMware vCenter のプロビジョニングにのみ適用されます。
- HPE OneView for VMware vCenter は、**リンクモード**で構成された vCenter をサポートしていません。
- 3PAR StoreServ Storage System 上のファームウェアがバージョン 3.2.1 MU1 にアップグレードされた後、CIM サービスが正常に起動するようになるにもかかわらず、正常に初期化されません。この場合、新しくアップグレードされた 3PAR システムは、HPE OneView for VMware vCenter で正しく構成されません。
これを解決するには、以下の手順を行って、アレイ上で CIM サービスを再起動します。
 1. アレイへの SSH 接続を開きます。
 2. `stopcim -f -x` コマンドを実行します。
 3. `startcim` コマンドを実行します。
 4. 約 90 秒待ってから、Administrator Console で 3PAR StoreServ Storage System の構成を再度試みます。
- HPE OneView for VMware vCenter は、各 3PAR StoreServ ストレージシステムのサービスで個別の証明書を使用する必要があります。このため、異なるサービスに対して異なる証明書を有効にする、3PAR StoreServ ファームウェア 3.2.1 の新しい機能はサポートされていません。
- HPE OneView for VMware vCenter で CIM サービスが有効になっていないことが検出された場合、Administrator Console でのストレージシステムの情報の追加時に適切な認証情報が提供されると、このサービスが自動的に起動します。適切な認証情報が提供されない場

合、起動は失敗します。その場合は、次の手順を行って CIM サービスを再起動して、StoreServ ストレージシステムを構成できます。

1. アレイ上で SSH セッションを開始します。
2. showcim を実行します。状態は [Active]、SLP は [Enabled] と表示されなければなりません。これらの値でない場合は、startcim を実行します。
3. showcim を実行して、5 分後にステータスを再度チェックします。CIM サービスがまだアクティブでない場合は、stopcim、startcim の順で実行します。
4. 状態をもう一度確認し、[Active] と表示される場合は、Administrator Console の [Actions] メニューから HPE OneView for VMware vCenter のストレージシステムを更新します。
5. プラグインでアレイを再度構成します。成功しなかった場合は、ログファイルを収集して Hewlett Packard Enterprise サポートにご連絡ください。

重要事項と推奨処置

- HPE OneView for VMware vCenter v 8.0 のリリース中に発行された無効な構成ファイルにより、大規模な環境でのパフォーマンス問題が引き起こされます。

推奨措置: この問題を解決するには、8.0 アプライアンスを 8.0.1 バージョンで使用可能なアプライアンスに置き換えます。

アプライアンスを置き換えるには、以下の操作を実行します。

1. vSphere Web Client からログアウトします。
2. v 8.0.0 アプライアンス GUI にログインします。
3. アプライアンス GUI の [vCenters] ページに移動します。
4. 構成済み vCenter を選択し、削除します。
5. <https://h20392.www2.hpe.com/portal/swdepot/displayProductInfo.do?productNumber=HPVPR> で、HPE ソフトウェアデポから、HPE OneView for VMware vCenter 8.0.1 バージョンをダウンロードします。
6. V 8.0.1 アプライアンスを展開します。
7. V 8.0.1 アプライアンス GUI にログインし、[vCenters] ページに移動します。
8. アプライアンスの以前のバージョンから削除された vCenter を追加します。

- HPE OneView VMware vCenter をバージョン 8.0.1 にアップグレードすると、HPE OneView for VMware vCenter の [Alarm Definition] ページには、HP と HPE の重複するエントリが表示されます。

推奨処置: この問題を解決するには、VMware vCenter の [Alarm Definition] ページで重複するエントリを無視するか削除します。

- 複数の LOM を搭載する HPE ProLiant BL660c Gen9 サーバー上で Intelligent Provisioning バージョン 2.20 または 2.30、および Insight Control サーバードプロビジョニングを使用するクラスター拡張展開は、UEFI モードでもレガシモードでも失敗することがあります。

推奨処置: この問題を解決するには、以下の 3 つの操作のいずれかを実行します。

- 展開する前に、BIOS で LOM2 を無効にします。
- 展開 NIC として LOM2 ポート 1 を使用します。LOM1 ポートにはネットワークを割り当てないでください。
- サーバーを追加し、Intelligent Provisioning 経由ではなく、PXE 経由でのみオペレーティングシステムを展開します。

- Gen9 BL460c サーバー ROM では UEFI または UEFI 最適化モードでブート順序を管理できません。
推奨処置：UEFI ブート順序管理をサポートするバージョンにサーバー ROM を更新します。サポートされるバージョンについては、『HPE OneView サポートマトリックス』を参照してください。
- ローカルストレージとプライベート SAN の両方を含む参照プロファイルを使用したクラスター拡張操作が正しく完了しません。
推奨処置：サーバーにローカルディスクがあり、Boot from SAN が必要な場合は、ブレードサーバーの BIOS 設定を通じてローカルディスクを無効にします。
- ユーザーアカウントを作成し、管理者権限を割り当てると、アイドルのセッションが vCenter サーバーに蓄積されることがあります。
推奨処置：インストール時は、ユーザーアカウントを作成して管理者権限を割り当てるのではなく、VMware で作成された管理者アカウントを使用してください。
- 特殊文字
 - VMware は、認証情報にマルチバイトまたは特殊文字を使用することをサポートしていません。HPE OneView for vCenter のインストール時に Administrator Console ユーザー用に指定された認証情報にはそのような文字を含んではいけません。
 - Active Management の操作を行う場合、ウィザードで指定された VM またはデータストアの名前にはマルチバイトまたは特殊文字が含まれてはいけません。
- プラグインがエンクロージャーの Onboard Administrator を検出していなかった場合、一部のブレードサーバーの物理 NIC ラベルが正しくないことがあります。この現象は、プラグインのインストール後数分間または新規ハードウェアを追加したときに発生し得ます。
- Internet Explorer 9 で HPE SIM 起動リンクを使用する場合、ブラウザーは互換表示に設定する必要があります。
- 正常にサーバーのデプロイを完了した後、[最近のタスク] ウィンドウはデプロイが正常終了したことを表示します。vCenter にターゲットサーバーを追加するタスクは、HPE OneView for vCenter により起動されますが、vSphere Web Client が更新されるまでは、[最近のタスク] ウィンドウに表示されません。
- StoreVirtual Storage System を使用してデータストアを取り扱う場合、HPE OneView for VMware vCenter Storage Module が iSCSI およびファイバーチャネルのデータストアの作成や削除をするために必要な時間は、StoreVirtual Storage System が使用しているパスの数に比例します。VMware の [ストレージアダプタ] GUI ページでパスを表示するには、以下のものを選択します。
 - vSphere Web Client : [ホスト]→[管理]→[ストレージ]→[ストレージアダプタ]
- サーバーのジョブをイレーズすると、サーバーの日時がデフォルト値にリセットされません。
推奨処置：<http://www.hpe.com/support/Multipath-SANDeployment> の RDP ナレッジベースの記事に従って日時を設定します。
- Management Deployment Wizard を使用して vCenter にホストを追加しようとする時、「操作を実行するライセンスがありません」というエラーになります。
推奨処置：手動でホストを追加してください。
- ホスト IP アドレスとは異なる IP アドレスを使用して VMware ホスト認証情報を入力すると、認証情報は変更されません。[Setting] アイコンリストの [Host Property] オプションは、選択されたホスト専用です。その他のホストの認証情報の変更には使用しないでください。

- カーソルを移動して [Consolidated health] の上に置くか、[Setting] アイコンがウィンドウを表示しないようにします。
推奨処置 1：ページを更新します。
推奨処置 2：ステータスウィンドウの表示を試みる前に、ページが満杯であることを確認します。
- [Server Status Information] および [Power Status information] がホストポートレットで表示されません。
 ポートレットのすべての情報を表示するには、HPE CIM プロバイダー（HPE ESXi Offline Bundle for VMware and ESXi および HPE Management Agents for VMware ESX）をインストールする必要があります。
- ネットワーク図の表示が不完全です。
 - ハイパーバイザーが VM にアクセスできない場合（VM が、ホストから切断されたデータストア上に存在しているなど）、HPE OneView for vCenter のネットワーク図は不完全になります。
推奨処置：データストアをホストに再接続し、完全なネットワーク図を取得します。
 - 多数の VM とデータストアが存在する設定では、HPE OneView for vCenter がネットワーク図を描画するために長時間を要することがあります。スクリプトの実行に過度に長い時間を要していることを示すダイアログボックスが表示され、そのページで、スクリプトの実行を継続するか、実行を停止するかを選択を求められることがあります。
推奨処置：[Yes] をクリックしてスクリプトの実行を停止します。この場合、図は完全になりません。または [No] をクリックして完全な図が表示されるまで待ちます。
- ホスト iLO に iLO Advanced ライセンスをインストールしないと、vSphere Web Client が、[ホスト詳細] ページに情報を表示しません。
推奨処置：HPE OneView for vCenter が管理する各ホストに iLO Advanced ライセンスをインストールします。
- ユーザーインターフェイスの異なるセクションで、障害ステータスが異なる間隔で更新されます。たとえば、ファンの障害が発生した場合、次のように障害が表示されます。
 - [News feed] では、2 分以内
 - 統合ステータスとその中のステータス詳細では最大 11 分
 - ホストまたはクラスターの詳細情報エリアでは最大 21 分**推奨処置**：最近のイベントが GUI のすべての領域で直ちに表示されないとしても、心配には及びません。
- USB フラッシュドライブから Management Deployment Wizard を実行すると失敗します。
推奨処置：USB フラッシュドライブからの ESX/ESXi のインストールは、手動で実行してください。HPE OneView for vCenter は、USB フラッシュドライブからのデプロイメントをサポートしていません。
- Management Deployment Wizard の [Use DHCP] オプションが選択された状態で ESX を展開すると、ターゲットの ESX が予約済みの IP アドレスで設定されません。
推奨処置：ESX ホストにログインして、以下のいずれかを実行します。
 - ホストのネットワーク設定を手動で設定します。
 - ホストの vSwitch から生成された MAC アドレスを取得し、DHCP 設定を更新します。

- HPE OneView for vCenter のファームウェア検出でサポートされるのは、ESXi offline bundle for VMware がインストールされている ESXi ホストだけです。CIM プロバイダーと通信するために、ESXi ユーザー名およびパスワードが必要です。

推奨処置：すべての ESXi ホスト用に ESXi オフラインバンドルがインストールされていることを確認してください。

- HPE OneView for vCenter パスワードデータベースに iLO または Onboard Administrator の複数の認証情報があると、HPE OneView for vCenter の動作が予測不能になる場合があります。

[Host Properties] ページまたは [Cluster Properties] ページで、新しいユーザー名を使用して認証情報を入力し、[Save] をクリックすると、そのホストの新しい認証情報セットが追加されます。

推奨処置：ホストごとに複数の認証情報がある構成では、以下の手順に従って重複を解消します。

1. ホームページで、**[HPE Management Administration]** アイコンを選択します。
2. ドロップダウンメニューから **[Server Password Management]** を選択します。
3. すべての重複エントリをデータベースから削除します。

- ノードにアクセスするためにプロキシ認証が必要な場合、HPE OneView for vCenter がそのノードと通信できません。

推奨処置：プロキシ設定を無効にして、HPE OneView for vCenter がノードと通信できるようにします。

- CIM プロバイダーを実行しているサーバーの ASR ステータスが白色のステータスアイコンによって表示されます。

現在の CIM プロバイダーは、ASR を監視しません。

- ソフトウェア iSCSI ストレージがネットワーク図に表示されません。

ネットワーク図には、Virtual Connect で設定されたハードウェアのみ表示されます。ソフトウェア HBA を使用した iSCSI ストレージデバイスは表示されません。

- [Management] タブで vSphere Client がアイドル状態になっているときに、別のリンクをクリックすると、[This program cannot display the webpage] というエラーメッセージが表示される場合があります。この問題は、断続的に発生します。

推奨処置：リンクをもう一度クリックしてページを表示してください。

- MSA アレイについては、スナップショットおよびリモート複製情報がレポートされません。

- MSA 2040/1040 SAN 上の特定の iSCSI ポートにマッピングされているボリュームの場合、**[Path]** タブ (**[管理]**→**[HPE Management]**→**[Storage]**→**[Paths]**) には、特定の iSCSI ポートではなく、アレイ上に構成されているすべてのポートが表示されます。

推奨処置：以下のいずれかの方法を使用して、実際のポート詳細を確認してください。

- MSA 2040/1040 SAN アレイへの Telnet 接続を使用して、show volume-maps コマンドを実行します。
- **[Volume]**→**[Maps]** を選択して、MSA 2040/1040 の Web ベースの Storage Management Utility を使用します。